

簡単にできるSDGs

ステップ1

ソファで寝たままできること
電気を節約しましょう。電気機器を電源タップに差し込んで、使っていない時は電源を切りましょう。

ステップ2

家にいてもできること
食べきれない食品などは早めに冷凍し、食べ物の無駄をなくしましょう。

ステップ3

家の外でできること
使わないものは寄付しましょう。慈善団体は、あなたが大事に使っていたものに新しい命を吹き込んでくれるはず。

ステップ4

職場でできること
職場で差別があれば、どんなことでも声をあげましょう。性別や社会的背景など関係なく人はみんな平等です。

身近にあるSDGs

SDGsは、世界を変えるための壮大な目標で、とても自分が関わることのできる話ではないような気がするかもしれない。しかし、実際はそうではなく、変化は私たち一人ひとりから始まり、一緒になって問題を解決していくことが重要です。17のゴールを意識して自分ができるSDGsを考え、簡単なことからチャレンジしてみましょう。

世界を変える 17の目標

SDGsは、私たちやその先の世代が安全に、安心して地球で暮らし続けられる未来を実現するために欠かせない大切な目標です。また、SDGs達成に向けた取り組みは、人口減少や地域経済の縮小などの課題を抱える自治体の地域課題の解決にもつながります。SDGsでは17の目標が掲げられており、私たちの生活にも関わることがたくさんあります。

- 1 貧困をなくそう** 貧困支援を行なっている団体を調べるなど、貧困について私たちができることを考える
- 2 飢餓をゼロに** 地産地消で地元の農家を応援し、食べ物は残さず食べる
- 3 すべての人に健康と福祉を** 定期的に健康診断を受け、適度に体を動かす
- 4 質の高い教育をみんなに** 本やインターネットなどで世界と日本の教育の現状を知る
- 5 ジェンダー平等を実現しよう** 性別で判断せず、仕事や家事などを平等に分担する
- 6 安全な水とトイレを世界中に** 水道の蛇口をこまめに止めて節水を心掛ける
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに** 電源をこまめに切り、電球の交換時には電力消費の少ないLED照明に交換する
- 8 働きがいも経済成長も** 仕事と生活の時間をうまく分けて、働きがいのある職場にする
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう** 新たな技術やサービスが日常生活の中でどのような役に立っているか考える
- 10 人や国の不平等をなくそう** お互いの違いを認め合い、いじめや差別がないような環境をつくる
- 11 住み続けられるまちづくりを** 防災訓練に参加したり、地域の見回り活動などに参加する
- 12 つくる責任 つかう責任** 買い物時にはマイバッグを持参したり、ごみを分別したりする
- 13 気候変動に具体的な対策を** 近くへの移動は徒歩や自転車、公共交通機関を利用する
- 14 海の豊かさを守ろう** マイボトルを使用して、プラスチックごみを減らす
- 15 陸の豊かさを守ろう** 環境に配慮した製品を選んだり、ごみの排出を減らす
- 16 平和と公正をすべての人に** 選挙の投票など、積極的に政治について関わる
- 17 パートナースHIPで目標を達成しよう** SDGsについて興味をもち、会社や地域の人など多くの人とともに行動する

実はもうできているかも？

SDGsは普段の行動からでも行えることがたくさんあります。意識していなくても、知らないうちに行なっていることがあるかもしれません。



お買い物でも…

- 2 飢餓をゼロに** 買い物は地元の農産品や商品を購入する
- 12 つくる責任 つかう責任** レジ袋はもらわずマイバッグで持ち帰る
- 13 気候変動に具体的な対策を** 車を使用せず、近い場所には徒歩や自転車で移動する

家事の中でも…

- 5 ジェンダー平等を実現しよう** 家族みんなで協力して家事を分担する
- 6 安全な水とトイレを世界中に** 食器洗いや洗顔の時など、水を出しっぱなしにしない
- 15 陸の豊かさを守ろう** シャンプーや洗剤などは詰替用パックを利用し、容器ごみを減らす

広報はしもと3月号から掲載記事の一部にSDGsのアイコンを表示します。